

豊田工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	日本事情				
科目基礎情報								
科目番号	03351	科目区分	一般 / 選択					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2					
開設学科	電気・電子システム工学科	対象学年	3					
開設期	通年	週時間数	2					
教科書/教材	適宜プリント配布							
担当教員	玉田 沙織							
到達目標								
(ア)日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。 (イ)グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。 (ウ)テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に伝えることができる。 (エ)他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。 (オ)異文化に対して柔軟、寛容な考えを持つことができる。								
ルーブリック								
評価項目(ア)	理想的な到達レベルの目安 日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。要点について答えることができる。	標準的な到達レベルの目安 日本語の文章を読み、内容を把握することができる。	未到達レベルの目安 日本語の文章を読み、内容を把握することができない。					
評価項目(イ)	グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。	グラフ・表を読み取ることができる。	グラフ・表を読み取ることができない。					
評価項目(ウ)	テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に伝えることができる。	テーマの内容について、自分の意見を持つことができる。	テーマの内容について、自分の意見を持つことができない。					
学科の到達目標項目との関係								
本校教育目標 ⑤ 技術者倫理								
教育方法等								
概要	外国人留学生は工学を学ぶことを目的に本校へ来るが、日常生活上、背景となるべき日本文化についての知識も必要である。また、工学も含めて、現代日本社会には、それを作ってきた歴史や伝統もあるため、これらの理解を深めることで、広い視野を獲得することを目指す。							
授業の進め方・方法	日本の社会（政治、経済、教育などの制度）の状況、生活習慣、社会風俗、社会事情、歴史や伝統文化、ものの考え方、感じ方などについて学ぶ。また、日本の現状紹介だけにとどまらず、問題点について議論し、日本や自分の母国、他の留学生の母国との比較を行って、深く考察する。							
注意点	外国人留学生3年生専用の科目である。外国人留学生は「日本語Ⅰ」とともに履修すること。							
選択必修の種別・旧カリ科目名								
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1stQ	1週	ガイダンス					
		2週	日本概説1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）					
		3週	日本概説2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）					
		4週	地域性1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）					
		5週	地域性2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）					
		6週	交通手段1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）					

	5週	科学技術1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	6週	科学技術2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	7週	環境問題（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	8週	教育1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
4thQ	9週	教育2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	10週	経済1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	11週	経済2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	12週	政治（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	13週	多文化共生社会1（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	14週	多文化共生社会2（新出語彙の発音と意味・内容理解・表やグラフの見方・意見の発表）	日本語の文章を読み、内容を正確に把握することができる。グラフ・表を読み取って、その特徴について説明することができる。テーマの内容について、自分の意見を持つことができ、明確に話すことができる。他者の意見を聞き、さらに、自分の考えを発展させることができる。異文化に対して柔軟、寛容な考え方を持つことができる。
	15週	まとめ（学習内容・学習成果の振り返り）	今期の学習内容・学習成果を振り返り、整理できる。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	定期試験	小テスト	課題	合計	
総合評価割合	40	30	30	100	
基礎的能力	40	30	30	100	